承	管理長	打合せ担当
力(
認		
印		

レーザー使用届

印							申記	青日	令和	左	丰	月		日
共立·名古屋共	七十 同事	工 業休		団体	名									
日本特殊陶業市	术件	申請者	住所											
館長 様			(主催者)	氏名										
				電話	()		_	-			
使用年月日		令和	年	月		月()	~		月	日(()	
ホール名		フォ	・レストホ	ール		•	•		ビレ	ッジオ	トール			
催事名														
レーザー安全	等理	氏 名												
レッタ主		会社名							電話					
レーザー操作員		氏 名												
ア・リー 1米1		会社名							電話					
クラス		2	• 3	A	•	3В		•	4	•	その他	r())
台数						総	容 量	<u>.</u>					W	
設置場所	Ť ;	※レーザー機器設置位置、操作卓位置を図面に記載してください。												
照射位置		※照射位置を断面図に記載してください。												

レーザー機器使用にあたって

- 1 クラス3以上のレーザー機器を使用する場合、安全管理責任者を設置し、安全管理の全てに責任を持ち操作員にレーザー機器を使用させ、保全点検を行ってください。
- 2 各クラスに応じた警告ラベル及び説明ラベルを表示した機器を使用してください。
- 3 客席に照射する場合、別紙の照射条件付き可能区域内に照射してください。 (照射条件付可能区域内は、安全が確保できるのであれば照射可能) ※2階席軒下の監視カメラには照射しないでください。
- 4 非常時、照射の継続が危険と判断した場合、使用停止の指示に従ってください。

以上のことを遵守していただくことをご了承のうえ、

- 1 レーザー使用届
- 2 設置場所の記載してある平面図
- 3 照射位置の記載してある断面図 のご提出をお願いいたします。



